

様式第 3 号

(表)

記入例

〇〇年〇〇月〇〇日

コメントの追加 [1]: 提出日を記入してください。

(あて先) 千葉市長

申請者 住所: 千葉市中央区千葉港 2 番 1 号

コメントの追加 [2]: 自宅住所を記入してください。
※名簿には公開しません。

氏名: 千葉 太郎

千葉市耐震診断士名簿登録申請書

以下のうち、該当する項目に○をつける。

- 1 千葉市木造住宅耐震診断士名簿に登録したいので、千葉市耐震診断助成事業要綱第 1 1 条の規定により申請します。
- 2 千葉市マンション耐震診断士名簿に登録したいので、千葉市耐震診断助成事業要綱第 1 9 条の規定により申請します。
- 3 上記 1 及び 2 の両方について申請します。

ふりがな	ちば たろう			耐震診断士登録番号
氏 名	千葉 太郎			第 号
建築士の種別等	☒ 1 級 ☐ 2 級 ☐ 木造	登録番号	第 〇〇〇〇〇 号	
		登録日	〇〇年〇〇月〇〇日	
最 新 の 耐震診断講習会 受 講 日	(木造) 〇〇年〇〇月〇〇日 (木造住宅耐震診断士登録を申請する場合記入)			
	(非木造) 年 月 日 (マンション耐震診断士登録を申請する場合記入)			
建 築 士 事 務 所	ふり 名 が 称	ちば しやくしやういっきやうけんあくしじむしょ 千葉市役所一級建築士事務所		
	所 在 地	千葉市 中央区 千葉港 1 番 1 号		
	登録番号	千葉県知事登録 第 〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇 号		
	電話番号	043-245-5836	F A X 番号	043-245-5888
	E メール	shido.URC@city.chiba.lg.jp		
*連絡先電話番号		☐ 自宅 ☒ 会社 ☐ 携帯 番号=		

*は、補助事業者が業務を依頼する際の番号を記載すること

コメントの追加 [3]: 市記入欄のため記入不要です。

コメントの追加 [4]: 市からの通知に使用します。
※名簿には公開しません。

(裏)

記入例

会社の実施業務

設 計		施 工		
新 築		増改築	新 築	
		(耐震含む)	木造住宅	その他
意匠	構造			(耐震含む)
◎	○			

[説明]・会社が行っている業務の欄に○印を、本業務の欄に◎印（1つのみ）を記入すること
・本業務とは、年商の多寡に拘わらず、経営者が自社の本業と判断しているもの

会社又は申請者のアピールポイント

※自由にご記入ください。※各欄1行あたり30字以内かつ6行以内でお願いします。

業務内容	
その他 特色・PR	

なお、申請にあたり、裏面に記載の第1及び第2の内容を遵守することを誓約し、第3及び第4の内容について同意します。

- 第1 耐震診断及び耐震改修に係る設計・工事・監理を、千葉市の定める要綱に従って実施すること
第2 この申請書の内容に偽りはなく、事実のみを記入すること
第3 千葉市が、この申請書に記載の情報に基づいて、千葉市木造住宅耐震診断士名簿又はマンション耐震診断士名簿（以下「名簿」という。）を作成し、次の事項を行うこと
- 1 名簿を耐震診断助成事業及び耐震改修費補助事業担当窓口において、市民の閲覧に供すること
 - 2 名簿を、千葉市のホームページに掲載すること
 - 3 名簿を、耐震診断助成事業又は耐震改修費補助事業を利用しようとする市民に提供すること
- 第4 千葉市が、この申請書の内容を確認するため、関係書類の提出を要求した場合、これに協力すること
- また、この申請を行うことについて、勤務する建築士事務所の代表者の同意を得ていること

(添付書類)

- 1 建築士免許証の写し
- 2 建築士事務所登録通知書の写し
- 3 耐震診断講習会修了証の写し
- 4 写真（サイズ 縦45mm×横35mm（無帽、無背景）、申請日より3か月以内に撮影したもの、写真の裏に、氏名を記入すること） 各診断士登録につき2枚